

## 今年度の学力向上の取組状況等について

### 1. 平成26・27年度 児童生徒数・学級数・教職員数 (単位：人、学級)

| 年度 | 児童生徒数 |       |       | 学級数 |     |     |
|----|-------|-------|-------|-----|-----|-----|
|    | 小学校   | 中学校   | 計     | 小学校 | 中学校 | 計   |
| 26 | 2,524 | 1,397 | 3,921 | 104 | 56  | 160 |
| 27 | 2,490 | 1,356 | 3,846 | 103 | 56  | 159 |
| 増減 | -34   | -41   | -75   | -1  | 0   | -1  |

※平成26年度は5月1日現在数、平成27年度は3月1日現在の4月1日見込数

### 2. 平成27年度 浦戸特認校児童生徒数 (児童生徒31人中 新規8人)

(単位：人)

| 学 年 | 1 年 | 2 年 | 3 年 | 4 年 | 5 年 | 6 年 | 計  | 全児童生徒数 (島内児童生徒)        |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|------------------------|
| 浦 小 | 1   | 2   | 6   | 1   | 1   | 1   | 12 | 15 人 (2 年 2 人、4 年 1 人) |
| 浦 中 | 9   | 5   | 5   |     |     |     | 19 | 21 人 (1 年 1 人、3 年 1 人) |
| 合 計 |     |     |     |     |     |     |    | 36 人 (小 3 人・中 2 人)     |

### 3. 平成27年度 各種指定事業

#### (1) 宮城県教育委員会指定事業

- ① 学力向上研究指定校事業 (研究推進地区指定)：二小 平成25年度から3年間
- ② 学力向上サポートプログラム事業：三小、杉小、一中 (算数・数学)、二中 (国語)
- ③ スクールソーシャルワーカー活用事業：市内に2名を配置 (青少年相談センター)
- ④ スクールカウンセラー支援事業：各中学校に1名、各小学校に隔週1名配置
- ⑤ スクールガードリーダー配置事業：市内に2名を配置

(学校教育復旧活動支援事業として)

- ⑥ 学び支援コーディネーター等配置事業：「放課後の学び支援の時間」を小学校6校で実施

#### (2) 市費事業

- ① 学力向上対策事業 (小学校指導教員配置事業)：浦戸小を除く小学校に1名配置
- ② 学力向上パワーアップ事業
  - 授業力向上研修会、市教委訪問指導、教育実践発表会
  - サマースクール：7月：主に小学校、8月：主に中学校)
  - 初任者層教員研修会：夏季休業期間中の2日間
  - 地域人材や民間講師等を活用した授業等の実施：全小中学校対象
  - しおがまチャレンジ教室 (東日本大震災により自宅を失った中学生の学習支援)
- ③ けやき教室運営事業：事業費の一部として学校活動復旧支援事業委託金を活用
- ④ 青山学院大学連携事業
- ⑤ 小・中学校総合的学習推進事業：全小中学校に助成金を交付

- ⑥ 小中学校特別支援教育支援員配置事業：浦戸小中を除く各小中学校に1名配置  
(ほかに雇用創出基金事業で中学校に1名)
- ⑦ 心のケア及び図書整備業務員配置事業：4名が市内小中学校で業務を行う(雇用創出基金事業)

#### 4. 「塩竈市学力向上プラン」の推進

- (1) 計画期間：平成26年度～平成28年度(3か年)
- (2) 目標：基礎・基本的な内容の定着と活用する力の育成を図る
- (3) 目指す児童・生徒像
- ①授業をとおして学習内容が「分かる」「できる」子ども
  - ②授業に落ち着いて取り組み、学び合いをとおして自分の考えを進んで話したり書いたりできる子ども
  - ③必要感をもち、主体的に家庭学習に取り組む子ども
- (4) 達成のための方策
- ①授業づくり
    - ・教員の研修機会の充実
    - ・少人数指導の充実
    - ・学力学習調査活用の充実

市内全教員参加の実践発表会、初任者層教員研修会  
市教委学校訪問指導  
各学力学習状況調査の実施・分析・活用

- ②学ぶ意欲と姿勢づくり
- ・望ましい学習習慣の徹底
  - ・自主的な学習の推進
  - ・補充的・発展的な学習の推進

しおがま学びスタンダード徹底に向けた市教委学校訪問指導  
しおがまサマースクール、クリアファイル配付  
地域人材及び民間講師の活用事業

- ③家庭における学習環境づくり
- ・望ましい生活習慣の定着
  - ・家庭・地域との連携強化

しおがまふれあい運動の展開  
家庭での学習・生活に関するリーフレット配付  
各学校及び市PTA連合会との連携